

日中サービス支援型共同生活援助における「地域公共団体が設置する協議会等への報告・評価」について

日中サービス支援型共同生活援助における評価根拠

日中サービス支援型指定共同生活援助を行う事業者は、日中サービス支援型指定共同生活援助事業所を地域に開かれたサービスとすることにより、当該サービスの質の確保を図る観点から、年に1回以上、当該事業所が所在する市町村の自立支援協議会等に対し、当該事業の実施状況等を報告し、市町村協議会等から評価を受けるとともに、必要な要望、助言等を聴かなければならないものと規定されています。

また、知事が必要と認める場合に設置者は新規指定申請時にあたり、市町村協議会等に対し、運営方針や活動内容を説明の上、当該協議会等による評価を受けるものとされています。

【日中支援型共同生活援助における協議会等への報告・協議会等からの評価等に関する実施要綱】別添

評価の目的

日中サービス支援型共同生活援助の運営にあたっては、地域に開かれたサービスとすることにより、サービスの質の確保を図る観点から、実施するものです。

評価の視点

利用者に応じて外部サービスも利用し、日中サービス支援型共同生活援助サービスの提供が漫然かつ画一的なものとならないよう配慮されているか。
地域住民または地域活動との交流に努めているか。

1. 必要書類の提出

時期: 4月

対象: 評価会は指定後1年ごとに提出

内容: 報告・評価シートを市へ提出

2. 市町村協議会の評価部会にて評価実施

時期: 6月

内容: 協議会の事前審査会。事業所同席のもと、「報告・評価シート」に基づき質疑応答を行う。

評価者: 日中支援型GH担当評価部会担当5名、障害福祉課

3. 市町村協議会にて評価実施

時期: 8月

内容: 「報告・評価シート」及び事業所の質疑内容に基づき評価を行う。

評価者: 協議会委員15名、障害福祉課

4. 事業所への結果通知

時期: 9月

内容: 市町村協議会より事業所に助言・要望等の通知を行う。

5. 市町村協議会から県協議会へ結果の報告

時期: 千葉県総合支援協議会が別に定める期日

内容: 市町村協議会が県協議会に報告書を提出

6. 県協議会による市町村協議会への助言等

時期: 県協議会へ結果の報告後

内容: 県協議会は市町村協議会に対し、必要に応じて助言等を行う。

7. 次回以降の指導・評価に向けた改善

時期: 県協議会による市町村協議会への助言後

内容: 市町村協議会は県協議会の助言等を参考に、次回以降の事業所の評価・助言等における全体的な資質向上に努める。

日中サービス支援型共同生活援助事業所と通所事業所を同一敷地内に設置しようとする場合などに、事前評価が必要となります。

1. 必要書類の提出

時期: 8月の市町村協議会で評価を行う場合 → 4月

2月の市町村協議会で評価を行う場合 → 9月

対象: 知事が認める場合のみ事前に提出

内容: 報告・評価シートを協議会へ提出

2. 市町村協議会の評価部会にて評価実施

時期: 6月と11月に開催 いずれかの評価部会にて評価実施

内容: 協議会の事前審査会。事業所同席のもと、「報告・評価シート」に基づき質疑応答を行う。

評価者: 日中支援型GH担当評価部会担当5名、障害福祉課

3. 市町村協議会にて評価実施

時期: 8月と2月に開催 いずれかの協議会にて評価実施

内容: 「報告・評価シート」及び事業所の質疑内容に基づき評価を行う。

評価者: 協議会委員15名、障害福祉課

4. 事業所への結果通知

時期: 市町村協議会での評価実施翌月

内容: 市町村協議会より事業所に助言・要望等の通知を行う。

※市町村協議会から県協議会への結果報告等は、実施の流れ(既に指定を受けている場合)の5~7と同様に行います。

5. 県への結果報告

時期: 事業所への結果通知後

内容: 内容: 事業所は市町村協議会での結果通知を添付し、県に報告し新規指定を受ける。

1. 実施の趣旨説明

評価部会の開催意義について(15分程度)

2. プレゼン、質疑応答

報告・評価シートの内容説明(事業所15～20分程度)

評価に必要事項の質疑応答(15～20分程度)

3. 評価

各委員による評価シートの記載(15分程度)

※評価会翌日までに評価を提出(当日の提出も可)

1. 評価担当者に偏りが出ないように、自立支援協議会の選出区分ごとに毎年度1名ずつ選出し、5～6名とする。

評価担当者

自立支援協議会委員

1. 【障害福祉】(特非)LIFACT 代表理事 江波戸 達郎 氏
2. 【相談・就労】中核地域生活支援センターほっとねっと センター長 今成 貴聖 氏
3. 【教育・雇用】千葉県立矢切特別支援学校 教頭 椎橋 克夫 氏
4. 【関係機関】(社福)松戸市社会福祉協議会 主任 和田 美穂 氏
5. 【部会長】(社福)まつど育成会 統括施設長 早坂 裕実子 氏
6. 【行政】障害福祉課職員

報告・評価シート

資料 1

【報告日 令和3年 4月 28日】

【評価日 令和3年6月25日】

項目	【事業所記入欄】						
1 施設概要	事業者名	あおば			人員配置	日中	
	指定日	令和2年	4月	1日		世話人	生活支援員
	所在地	松戸市金ヶ作422-2				28人	17人
	定員数（共同生活援助）	39人				(常勤換算後)	(常勤換算後)
	定員数（短期入所）	4人				13.0人	12.5人
	共同生活住居数	4戸				夜間	
	【住居の内訳】	【定員数の内訳】				世話人（夜間）	世話人（夜間）
	あおば五香	8名				18人	人
	あおば八柱	6名				(常勤換算後)	(常勤換算後)
	あおば金ヶ作	5名				5.0人	人
あおば六実A棟	10名						
あおば六実B棟	10名						
2 利用者状況 (令和3年3月31日 現在)	障害支援区分	人数			内訳	主な障害種別利用者人数（重複はそれぞれ記入）	
	非該当	人				身体	総数： 人
	区分1	人				主に日中GHで過ごす人数： 人	
	区分2	人				知的	総数： 37人
	区分3	2人				主に日中GHで過ごす人数： 0人	
	区分4	2人				精神	総数： 人
	区分5	11人				主に日中GHで過ごす人数： 人	
	区分6	22人				難病等	総数： 人
	合計	37人			主に日中GHで過ごす人数： 人		
	年齢	人数			内訳	障害特性	人数
	～20代	4人				医療的ケアが必要な者	0人
	30代	2人				強度行動障害がある者	14人
	40代	21人					
50代	10人						
60代～	人						

※指定前の事前評価の場合は、その時点で予定している内容を回答して下さい。

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価
3 設立目的・運営方針	<p>【設立目的】利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の身体及び精神の状態並びに、その置かれている環境に応じて適正かつ効果的に支援することを目的とする。</p> <p>【運営方針】関係法令を遵守し、他の社会資源との連携を図り、適正かつきめの細かい共同生活援助サービスの提供を行う。</p>	<p>地域において共同した生活を営むことや、他の社会資源との連携を図ること等、趣旨について理解していると考えられます。</p> <p>現状では知的障害に特化しているため、今後は対象を身体・精神や日中外出が困難な受給者の受け入れも視野にいれ、具体的な支援の組み立てを要望します。</p>
4 利用者の主な日中の活動について	<p>・GH内で主にどのような日中サービスを提供しているか。</p> <p>買い物、ウォーキング</p> <p>・外部の日中活動サービス等の利用人数及び内容について 前項「2 利用者状況」記載の利用者のうち、外部の日中活動サービスの利用者人数： 37人</p> <p>(主な外部の日中活動サービスの種類を記入) 生活介護、就労継続支援B型</p>	<p>入居者全員が外部の日中活動サービスを利用しており、買い物同行等、利用者が閉じこもらず外出できるような支援が行えています。利用者は事業所に通うことを皆楽しみにしているようなので日中の活動が充実していることが伺えます。</p> <p>要望として、今後日中活動に参加できないような重度な方を受け入れた際の支援内容についても改めて検討して下さい。</p>
5 利用者に対する地域生活の支援状況について	<p>・利用者に対して外出や余暇活動の支援に努めているか。</p> <p>(充実した地域生活を送るために行っている外出・余暇活動等の支援活動の事例を記入) 休日等、GHに残る方については、移動支援を利用し、外出する機会の確保に努めている。</p> <p>・体験的利用等のニーズに対応しているか。</p> <p>(これまでの体験利用者の人数を記入) 10人</p> <p>短期入所により4泊5日の利用を経験してもらい、GHでの生活を体験することでイメージを持ってもらう。</p>	<p>可能な限り外出の機会を作り、住居内で支援が完結することがないように、支援が行われています。</p> <p>体験利用については、一人暮らしの見極め等、単に当該ホームの入居のための体験利用ではなく、純粋な体験利用を行えています。今後とも地域に開かれた事業所であってほしいと希望します。</p>

※指定前の事前評価の場合は、その時点で予定している内容を回答して下さい。

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価			
6 同一敷地内に設置した通所事業所について <small>※該当する場合のみ回答</small>	・通所事業所の概要について				
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="526 247 828 287">事業所名</td> <td data-bbox="828 247 1198 287"></td> </tr> </table>		事業所名		
	事業所名				
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="526 287 828 327">サービス種別</td> <td data-bbox="828 287 1198 327"></td> </tr> </table>		サービス種別		
	サービス種別				
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="526 327 828 367">利用定員</td> <td data-bbox="828 327 1198 367"></td> </tr> </table>		利用定員		
利用定員					
・通所事業所での日中活動の具体的な内容					
7 地域に開かれた運営について	・日中支援型GH入居者の当該通所事業所の利用状況	家族の出入りや町会のごみ当番も可能な限り利用者が担当し、町会へのイベントの参加を検討する等、地域との交流につながる取り組みを行えています。			
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="526 933 828 973">【GHからの利用人数】</td> <td data-bbox="828 933 1198 973">人</td> </tr> </table>		【GHからの利用人数】	人	
	【GHからの利用人数】		人		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="526 973 828 1013">【通所の頻度】</td> <td data-bbox="828 973 1198 1013">1週間に 日程度</td> </tr> </table>		【通所の頻度】	1週間に 日程度	
	【通所の頻度】		1週間に 日程度		
・当該通所事業所以外にも日中活動の機会を確保できるよう実践している工夫・取り組み					
・家族や地域住民との交流の機会が確保されているか。	家族は常に来訪可能で、入居者の居室に出入りをしている。また、各住居は長会に入会し、ごみ当番等を担当している。	助言として、グループホームの内部が地域の人目に触れるよう、ボランティアの受け入れを検討して下さい。			
・実習生やボランティアを積極的に受け入れているか。	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="526 1141 828 1189" rowspan="2">受け入れ人数</td> <td data-bbox="828 1141 1198 1189">実習生： 10人</td> </tr> <tr> <td data-bbox="828 1189 1198 1228">ボランティア： 0人</td> </tr> </table>	受け入れ人数	実習生： 10人	ボランティア： 0人	
受け入れ人数	実習生： 10人				
	ボランティア： 0人				
	(受け入れの事例を記入) 入居者にとってGHは自分の家なので、職員以外の人出入りはしないようにしている。				

※指定前の事前評価の場合は、その時点で予定している内容を回答して下さい。

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価
8 短期入所の併設について	<p>・前年度の受け入れ人数</p> <p>男性49名、女性93名 合計142名</p>	<p>年間の受け入れ延人数から、稼働率も適切であり、緊急・一時的なセーフティネットとして機能しているといえます。</p>
	<p>・緊急・一時的な支援等の受け入れ人数と事例</p> <p>男性24名、女性11名 合計35名</p> <p>父親が入院手術をするため、母親が付き添うことになり、その間、短期入所を利用して日常生活を維持していた。</p>	
9 支援体制の確保について	<p>・日中・土日を含めた常時の支援体制が確保されているか</p> <p>利用者がいる限り十分な支援体制が保てる支援者を配置している。</p>	<p>土日を除く日中については常時の支援体制が確保されていると考えられます。強度行動障害の方への土日の支援内容等、適切な支援体制を行っている旨を説明できるよう助言します。要望として、夜間、地震などの緊急時に対応できるよう夜間の人員増加を検討して下さい。</p>
10 相談支援事業者や他のサービス事業所との連携状況について	<p>(具体的な連携状況の事例を記入)</p> <p>他のGHに入居を予定していたが、そのGHの開所が遅れ、行き場を失った利用者について相談支援事業所から連絡があり、入居までの期間、当法人のGHの短期入所を利用した。</p>	<p>他法人の相談支援事業所とも連携がとれており、サービスが事業所側の都合にならないよう努めています。</p>
11 従業員の資格取得状況や実務経験について	<p>・支援スキルの高い管理者を置いているか。</p> <p>知的障害者施設にて、生活支援員、サービス管理責任者、施設長を経験し、様々なケースに対応してきた実績あり。経験年数は36年に及ぶ。</p>	<p>全項目共通し、スキルの高い職員を配置しており強度行動障害者支援養成研修受講済みの職員を配置する等、強度行動障害者が入居する当グループホームにおいて、より利用者に必要な支援が提供できていると考えられます。</p>
	<p>・支援スキルの高いサービス管理責任者を置いているか。</p> <p>他法人でグループホームのサービス管理責任者を2年経験した者が従事している。</p> <p>強度行動障害支援者養成研修（実践研修）受講済み。</p>	<p>グループホームにおけるサービス管理責任者の扱いはとても重要である中で、スキルが高い職員を配置している点が評価できます。個別支援計画書を含めた、職員への周知や支援体制の伝達を充足させ支援につなげて下さい。</p>
	<p>・支援スキルの高い従業者を置いているか。</p> <p>常勤の生活支援員のうち12名が強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）受講済でその内3名は実践研修受講済み。その他、社会福祉士2名、介護福祉士2名の資格者あり。</p>	<p>研修受講者や資格取得者が多数おり、専門性の観点では問題なく、職員のスキルアップにも努めています。</p> <p>また、今後は精神障害者の支援に対する具体的な支援スキルも述べていただくと更に良いです。</p>

※指定前の事前評価の場合は、その時点で予定している内容を回答して下さい。

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価
12 障害福祉関連事業における経験がない従業者に対する対応	<p>・事業所内、外部研修の年間受講計画はあるか。</p> <p>法人内で年間研修計画を立て、その基づいて研修を行っている。（別紙職員研修計画参照） 外部研修は案内に従い該当者に受講を促している。</p> <p>・資格取得への取り組みはあるか。</p> <p>講習受講により得られるものは、積極的に受講を促す。 国家資格等は資格取得後、給与に資格手当を付与している。</p>	<p>様々な研修を行っており、支援に必要な知識を積極的に取り入れていて、虐待防止や利用者の権利擁護に努めています。</p> <p>要望として、他障害の理解にも是非力を入れていただきたいです。また、短時間労働の方も同様の年間研修計画を実施しているかについて、研修計画の中で示して下さい。</p> <p>法人としてキャリアパスがきちんと整備されています。資格取得の促しも職員のモチベーションに繋がるため引き続き進めて下さい。</p>
13 利用希望者の受け入れ可否の判断基準について	<p>・利用希望者の受け入れ可否の判断基準はあるか。</p> <p>体験入居を複数回経験し、ご本人が家庭を離れた生活に対し順応しつつあり、拒否反応を示さない状態にある場合、受け入れ可能としている。</p> <p>・実際に利用希望があった時に受け入れを断った例はあるか (ケースの経過と事後処理の状況を書いてください)</p> <p>これまでにはない</p>	<p>障害が重度・高齢を理由として、利用者の受け入れを拒むことはしておらず、あくまで利用者の意思で入居を決めており、セーフティーネットとしての役割を理解出来ています。また、今後も引き続き、緊急な場合の受け入れ態勢を整えていただきたいです。</p>
14 協議会からの要望、助言への対応（2回目以降記入）		
15 その他	<p>(その他、独自の工夫点がある場合記入)</p> <p>※設備のバリアフリー化等 五香＝2階3階が居室なので、体調不良時には支援者がすぐに対応できるよう、1階に静養室を用意。 八柱＝機械浴あり、車いすでもすれ違えるよう廊下が広くスロープも設置。六実＝機械浴設置。 全GH＝パブリックスペースには防犯カメラを設置し、非常時はすぐに確認できるようにしている。</p>	<p>・防災訓練（避難訓練等）に関しては年1回の夜間のみとのことなので、今後複数回行う等、強化を図っていくことを検討して下さい。</p> <p>・食事の提供方法や、利用者の食に対する意見の聞き取り、嗜好調査、休日等の変化など、工夫することが望ましいです。</p> <p>・防犯カメラの設置については、入居者から同意を得ていないとのことであるため、同意を得るよう要望します。</p>

※指定前の事前評価の場合は、その時点で予定している内容を回答して下さい。